市職員の人事異動

四月一日付けで都留市職員の人事異動を行いました。

今回は、主要事業が継続されていることに鑑み小規模人事にとどめ、少数精鋭に努める中で市立病院の充実を図った異動となりました。

消防長　関戸三千秋

市長の事務部局の職員

総括参事

総務・企画担当　園田　一雄

社会・市民担当　秦　源太郎

経済・建設担当　天野　正夫

大学事務局長　小俣　稔

参事・企画課長　山本　盛司

参事・管理課長

（兼）ふるさと会館長　三枝　潔

参事・禾生地域コミュニティセンター所長　中村　正

参事・盛里地域コミュニティセンター所長　城之内喜造

参事・東桂地域コミュニティセンター所長　志村　俊雄

参事・福祉事務所長　日向　丈夫

参事・農林課長　天野　武

参事・用地課長　田中　幸雄

税務課長　谷内　正利

保健環境課主幹（派遣）　大森　栄喜

大月都留広域事務組合　滝本　利広

商工観光課長　安田　守一

地籍調査課長　重森啓一郎

会計課長　大津　邦博

大学教務厚生課長　小俣　剛

企画課主幹（開発担当）

市民課主幹課長補佐　大津　征夫

（兼）市民生活係長　古屋　泰弘

ふるさと会館次長　杉田　松雄

商工観光課長補佐

（兼）商工観光係長　藤江　利男

庶務課広聴広報主査係長　金井　啓二

管理課管財主査係長　小俣　光也

農林課農林土木主査係長　藤江　正

建設課管理主査係長　市川　安

建設課建築住宅主査係長　相川　進

大学総務課会計主査係長　脇坂　徹

税務課資産税係長　外川智恵子

市民課窓口係長　小俣　仁

用地課登記係長　長田　国明

大学図書館整理係長　小笠原武彦

福祉事務所副主査　萩原みどり

都市計画課副主査　住倉　勝江

地籍調査課副主査　安富　知子

会計課副主査　高部　晋

大学総務課副主査　志村　昭子

大学図書館副主査　石川　和広

庶務課主任　久保田　浩

庶務課主任　高部　剛

企画課主任　深沢　祥邦

税務課主任　藤本　信夫

税務課主任　奥秋　清子

税務課主任　杉田　二美

市民課主任　浅沼　幸喜

保健環境課主任　植松三枝子

福祉事務所主任　山本　文江

宝保育所主任保母　藤江　恭子

農林課主任　田辺　浩昭

都市計画課主任　小俣　儀洋

都市計画課主任

（兼）工事検査員　澄川　宏

用地課主任　小林　正人

用地課主任　長坂　文史

地籍調査課主任　後藤　哲也

大学教務厚生課主任　戸沢　宣子

企画課事務吏員　柴村　聡仁

税務課事務吏員　山口　哲央

地籍調査課事務吏員　藤江　耕正

地籍調査課事務吏員　清水　正彦

地籍調査課事務吏員　小宮　文彦

大学総務課事務吏員　小林　貴子

大学教務厚生課事務吏員　志村　俊一

建設課業務員　前田　文也

市立病院の職員

医事係長　小俣　満

主任・臨床検査技師　藤江　典明

主任・看護婦　田中マチコ

主任・看護婦　角田　公子

主任・看護婦　佐藤　泰子

准看護婦　酒井　光江

准看護婦　真田　弘美

准看護婦　渡辺　薫

消防職員

消防司令長　署長　高部　知

（兼）本部次長

消防司令本部次長

（兼）本部事務庶務班　天野　雄次

消防司令消防署次長　牛田　一郎

消防司令補　本部事務警防班　志村　吉夫

消防司令補　本部事務消防団班　矢崎　暉文

消防司令補　消防署　谷内　良長

第一部警防主査係長

消防司令補　本部事務　長田　邦行

予防班（兼）秋山出張所長

消防司令補　消防署　岡部　輝義

第二部警防主査係長

消防士長　道志出張所　平賀　喜行

消防士長　消防署　渡辺　英雄

消防士長　本部事務庶務班　奥脇　昌幸

消防士長　消防署　渡辺　鉄也

消防士長　道志出張所　加藤　美和

消防士長　秋山出張所　小笠原春雄

消防士長　秋山出張所　前田　正則

消防士長　秋山出張所　井上　幸正

消防士長　秋山出張所　富田　公治

消防副士長　消防署　小林　昌次

消防副士長　消防署　古瀬村健司

議会事務局の職員

事務局次長　佐藤　幸夫

（兼）会議係長

教育委員会事務局等の職員

参事・学校教育課長　園田　雅夫

主幹・中央学校給食センター所長（兼）東桂給食センター所長　竹原　温淑

主幹・文化会館長　秦　和子

中央公民館副主幹　奥秋　隆二

学校図書館主査　高梨　博

旭小学校副主査　養護婦　佐藤　佳子

学校教育課主任　重森　収

社会教育課主任　小宮　敏明

社会教育課主任　志村　佳子

市立図書館主任・司書角田　正子

都留第二中学校業務員荒井みさ江

東桂中学校業務員　白須代志子

農業委員会事務局の職員

（兼）事務局長　天野　武

事務局次長　柏木　晴夫

就任にあたり

都留市収入役　園田豊丸

このたび、椙本収入役の後任としてご選任をいただき、四月一日就任いたしました。

もとよりその器ではありませんが誠心誠意努力してまいる所存であります。

地方財政は引き続きその基調は厳しいものがありますが、豊かな地域社会の実現を目指し、微力を尽くしてまいります。

今、都留市は、二十一世紀の超高速輸送機関、リニアモーターカー実験線の舞台として脚光を浴びておりますが、美しい自然との調和を図りつつ、その基盤づくりが急務とされております。

そのためには、効率的な財政運営が必要であります。

市の台所を預かる責任者として、さらに複雑多岐にわたる行財政に真剣に取り組み、その責務を果たし、市政進展のため努力する決意であります。

皆さまのご理解あるご指導、ご協力をお願い申し上げましてご挨拶といたします。